

ふれあい

治田小 学校だより

2023年5月19日

栗東市立治田小学校

NO.5

体験学習を大切に

先日、お配りしました「ふれあい No.4」では、5年生の「田植え体験」、1年生の「あさがおの種まき」の様子を紹介しました。子どもたちにとって、「教室での学習」はもちろん大切ですが、「触れたり、感じたりするなどの体験」がとても重要です。特に、小さいうちは、「手を動かしながら考える」ということを通して成長していきます。

3年程のコロナ禍で、なかなか体験活動等ができないこともありましたが、工夫をしながら取り組みを進めていきたいと考えています。

先週は、6年生が社会科の授業の一環で、出土文化センターの方に来ていただき、土器を見せていただいたり、勾玉を作ったりしました。その時の様子を紹介いたします。

《子どもたちの様子より》



実際に土器を見せていただきながら、お話をいただきました。

土器は、どんな用途で使っていたのか等を学びました。



《勾玉づくり》

古代の人々は、今のように「ドリル、やすり」などの便利な道具がない中で、どのような願いを持ち、どのように工夫をしながら勾玉を作成したのか



を考えながら、実際に作ってみました。子ども

たちが使用したのはやわらかい材質でしたが、それでもかなり時間がかかりました。

